

『浦添市教育の日』関連事業
令和3年度浦添市教育委員会表彰式



浦添市教育委員会

浦添市歌

はつらつと

うらそえ じょうし てんたかく
みよやくしんの ひはのぼる
しんせいのいき はつらつと あゝこののぞみ
このいぶき あかるくのびる うらそえしうー
らそえし

浦添市歌

作詞 西平守功

作曲 城間繁

編曲 寺岡真三

一 浦添城跡 天高く見よ 躍進の 陽はのぼる
新生の意気 はつらつと ああこの希望 この息吹き
明るく伸びる 浦添市 浦添市

二 豊かな恵み 地にあふれ 見よ創造の花ひらく
平和の風も さわやかに ああこの若さ この力
生気みなぎる 浦添市 浦添市

三 歴史うけつぎ 人なごみ 見よ栄光の虹かおる
文化と自治は ゆるぎなく ああこの行手 この誇り
永久に栄える 浦添市 浦添市

(昭和四十九年一月七日制定)

式 辞

浦添市教育委員会
教育長 當間 正和

「浦添市教育の日」関連事業令和3年度浦添市教育委員会表彰にあたり、教育委員会を代表してごあいさつを申し上げます。

このたび受賞されました皆様、誠におめでとうございます。心からお喜び申し上げます。

また、ご多忙の折り、浦添市長 松本哲治 様、浦添市議会議長 比嘉克政 様からご祝辞をいただきありがとうございます。

さて、本市教育委員会では、市民の皆さまの教育に対する理解と関心を高めていただく契機とするため、毎年二月の第二土曜日を「浦添市教育の日」と定めています。あわせて、毎年二月を「浦添市教育月間」として、教育委員会表彰をはじめ、教育の日の趣旨にふさわしい取組を行っているところであります。

ご承知のとおり、この表彰は、多年にわたり本市の教育、文化、学術、体育・スポーツ等の振興発展にご尽力いただきました皆様、そして学校生活において、特に他の模範となる活動や、スポーツ・文化活動において優秀な成績を挙げた児童生徒の功績を称えるために行われるものであります。

前年度に引き続き、今回も新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、残念ながら式典を開催することは叶いませんでしたが、本年度もさまざまな分野から多くの皆様を受賞されますことを大変誇りに思います。今回の表彰では社会教育功労、体育スポーツ功労、文化及び学術功労、学校教育功労の各分野から個人 56 名と3団体が、児童生徒の善行・美積分野では、個人 30 名と 25 団体の、合計 311 名の受賞者となっております。

とりわけ、児童生徒の皆さんの活躍ぶりには毎年目を見張るものがあり、誠に頼もしい限りであります。浦添市の未来を担う人材がこの中から輩出されるものと確信いたしております。

結びになりますが、受賞された皆様方が、これを契機として今後ますますご活躍されることを念願するとともに、皆様方のご多幸を祈念申し上げ、式辞といたします。

祝 辞

浦添市長 松本 哲治

令和3年度浦添市教育委員会表彰にあたり、ごあいさつを申し上げます。

社会教育功労並びに体育スポーツ功労、文化及び学術功労、学校教育功労の56名、3団体の受賞者の皆様、この度は誠におめでとうございます。

皆様はこれまで長年にわたり、社会教育及び学校教育の振興、青少年の健全育成、スポーツ及び文化・学術の振興など、それぞれの分野で献身的に活動され、本市の発展に大きくご貢献されました。皆様のこれまでのご尽力に対し、深く感謝を申し上げます。

そして、善行功労並びに美績功労で受賞された30名、25団体の児童生徒の皆さん、おめでとうございます。

皆さんは、学校生活における委員会活動や奉仕活動、地域活動などにも積極的に取り組み、他の児童生徒の模範となり学校や地域での活動を支えていただきました。

また、スポーツや文化・芸術などで素晴らしい成績を収め、多くの人に感動を与えるとともに他の児童生徒の大きな励みとなりました。

この度、受賞される皆様に対しまして、改めてお祝いを申し上げます。コロナ禍の折、皆様におかれましてはなかなか思うような活動ができず、ご苦勞された場面も多々あったものと存じます。

特に子ども達は学校の休校や部活の休止、楽しみにしていた学校行事や大会等の中止などが相次ぎ、モチベーションを保つのに本当に難しい一年だったと思います。

しかしながら、このような困難な時でも、一人ひとりが様々な工夫をしながら、今できることにしっかり取り組んでこられたことが今回の素晴らしい成績に繋がったものと思います。

時代の転換期ともいうべき大変な時ではございますが、このコロナ禍における経験はきっと皆様の将来の糧となり、明るい未来へとつながる浦添の大きな力となると信じておりますゆえ、皆様には引き続き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、受賞者並びに関係者の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。お祝いのごあいさつといたします。

祝 辞

浦添市議会議長 比嘉 克政

「令和3年度浦添市教育委員会表彰」にあたり、市議会を代表しまして、一言ご挨拶申し上げます。

このたび、ご功績が認められ、表彰の榮譽を受けられました個人並びに団体の皆様、誠におめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。

この表彰は、教育、文化、学術及び体育・スポーツなど、それぞれの分野において長年にわたる活動をとおして本市の教育文化に多大なるご貢献をされました皆様と、日頃の学校生活において他の生徒の見本となる行動や各種のコンクール並びにスポーツ大会での輝かしい成績が認められた児童生徒を表彰するものであり、極めて意義深いものとして敬意を表します。

さて、受賞者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な面で制限を強いられ、存分に活動ができない状況におかれていることと存じます。しかしながら、皆様方の意欲と熱意により、知恵と工夫を生かした新たな発想で、コロナ禍にありながらも各分野において力を発揮できたことは大きな喜びと自信につながったことと存じます。

こうした皆様方の地道な努力の積み重ねが、更なる教育の原動力となり、活力ある浦添市を作り上げていくものと確信するとともに、培ってこられた豊富な知識と経験は、皆様方にとって貴重な財産となり、今後の人生をより豊かにする糧となることでしょう。

今回の表彰は、皆様方の不断の努力と研鑽を深めた証でありますので、どうかこの受賞を誇りに、それぞれの学校や各地域のリーダーとして大きく成長され、浦添市の未来をたくましく切り拓いていかれますことを大いに期待しております。

市議会といたしましても、より充実した教育環境の整備に向け、行政と連携を図りながら取り組んでまいりますので、これからも皆様のお力添えをお願い申し上げます。

結びに、栄えある表彰を受けられました皆様方のますますのご活躍を願いますとともに、関係者の皆様のご健勝とご活躍を心からご祈念申し上げ、私の祝辞といたします。

令和3年度浦添市教育委員会表彰式 被表彰者一覧

□社会教育功労(個人)

氏名	主な功績※
高良 恒己	浦添でだこライオンズクラブ会員として役員を務められ社会貢献はもとより、青少年健全育成に大きく貢献されています。 2000年より浦添市内の児童を対象に国際平和ポスターコンテストの周知に努め、4度日本代表としてニューヨーク派遣選出に貢献。 2008年よりライオンズクエストワークショップ開催に尽力し、現在も浦添市教育委員会に携わり多方面に寄与している。
(故)大石 哲也	奉仕団体である浦添ライオンズクラブにおいて、役員を歴任。積極的にチャリティ事業や青少年健全育成に尽力しました。 特に浦添でだこまつりにおいて「ライオンズクラブカップでだこ祭りジュニアフットサル大会」を開催、大会実行委員長として平成18年の第1回大会から令和元年の第14回大会まで運営に携わり、フットサル大会をとおして低学年と高学年の連携、また参加チームとの親睦交流など、健全育成に寄与しました。
真栄城 玄誠	平成元年～平成2年・内間小学校PTA広報副部長 平成7年～平成8年・内間小学校PTA副会長 平成8年～平成10年・内間小学校PTA会長 平成8年～平成13年・神森中学校区暴力団壊滅連絡協議会副会長 平成21年～平成22年・神森中学校PTA監査委員 平成23年4月～平成31年3月・神森中学校区コミュニティ推進委員 上記経歴が示すとおり、小中のPTA役員として活躍し、その実績は会員をはじめ地域から高く評価されています。またCGG活動では地域との橋渡しとして寄与している。 平成10年～現在、浦添市青少年健全育成市民会議育成部員として、夜間街頭指導、てだこまつり、成人式等、率先して参加し青少年健全育成に大きく貢献している。
嘉島 朝子	【放課後子ども教室推進事業協働活動支援員】 平成21年度から西原子ども習字教室において、協働活動支援員として子どもたちに習字を指導。教室開始から12年以上が経過し、地域の子どもの居場所として定着している。現在は、幼稚園児から中学生の17名が学んでおり集中力や精神力を養っている。また、当該教室を通し昇級昇段試験の受験や書道コンクールへ積極的に出品。過去には、特別賞を受賞し、中国に派遣され、中国の青少年と書道を通して交流を深めた生徒もいる。試験合格や賞の受賞等の経験をする中で努力の大切さや自信へと繋がっている。 長年の活動に対する姿勢は、子どもたちや保護者、地域の方々も信頼を寄せており、社会教育の推進に大きく貢献している。
花城 てる子	浦添グリーンハイツ自治会では地域の子どもの学習の場や放課後の居場所作りを目指して『放課後子ども教室(寺子屋)』を平成23年(2011年)に開設し、平成27年より浦添市放課後子ども教室推進事業の制度を活用し、新入生歓迎会、鯉のぼり掲揚式、交通安全教室、レクリエーション大会、ハロウィン、クリスマス会やラジオ体操等子ども達の活動の場を広げてきた。 花城てる子さんは『放課後子ども教室(寺子屋)』の開設当初から10年間支援員として、子ども達の学習や活動を支援してきた。 また、地域で『操体法』を指導し、福祉協同支援員としても活動。地域の高齢者と子ども達をつなぎ、良い関係づくりに貢献している。
砂川 ハツ子	浦添グリーンハイツ自治会では地域の子どもの学習の場や放課後の居場所作りを目指して『放課後子ども教室(寺子屋)』を平成23年(2011年)に開設し、平成27年より浦添市放課後子ども教室推進事業の制度を活用し、新入生歓迎会、鯉のぼり掲揚式、交通安全教室、レクリエーション大会、ハロウィン、クリスマス会やラジオ体操等子ども達の活動の場を広げてきた。 砂川ハツ子さんは『放課後子ども教室(寺子屋)』の開設当初から10年間支援員として、主に「夏休み書道教室」や「書初め教室」で書道を指導し、子ども達の学習や活動を支援してきた。また、「学びフェスタ」にも参加。子ども達を応援している。
砂川 恵子	浦添グリーンハイツ自治会では地域の子どもの学習の場や放課後の居場所作りを目指して『放課後子ども教室(寺子屋)』を平成23年(2011年)に開設し、平成27年より浦添市放課後子ども教室推進事業の制度を活用し、新入生歓迎会、鯉のぼり掲揚式、交通安全教室、レクリエーション大会、ハロウィン、クリスマス会やラジオ体操等子ども達の活動の場を広げてきた。 砂川恵子さんは『放課後子ども教室(寺子屋)』の開設当初から10年間支援員として、子ども達の学習や活動を支援してきた。 また、前田小学校で評議員を務め、地域と子ども達の交流に貢献している。

□社会教育功勞(個人)

氏名	主な功績※
柗崎 ケイ子	放課後子ども習字教室講師(龍賓書道会師範) 平成19年から自治公民館「放課後子ども教室」で毎週土曜午後4時から子どもたちに習字を指導。現在園児から小学生、中・高校生まで約30名が参加。他に保護者約10名も一緒に指導を受けている。毎週土曜日4時～7時までの3時間。コロナ禍の3密対策として現在は学習時間帯を1時間単位で区分けして、分散指導を実施。 龍賓会の審査会で昇段・昇級審査を受けられるため子どもたちの目標、自信にも繋がっている。既に中学生最高段位7段の取得者も複数名出ており、高校進学後も継続している。努力の大切さも学び、大人も一緒に学ぶことで生涯学習の重要性を理解する機会としても功績は大きい。
銘苅 徳人	放課後子ども空手教室講師(小林流大信館協会事務局長5段位) 公民館の居場所活動を越え、子どもたちに礼儀作法や成長への大きな目標と自信を与えている。大信館道場の支部道場の存在に結びつけ、全員が年2回の昇級審査会に参加。すでに中学生最高位の黒帯を取得した生徒もいる。1級取得も2名。勉学、部活動も並行しながら実現しており、後に続く子どもたちの目標となっている。 現在5歳児～中学生まで総勢25名。習字に次いで多く、年々参加者は増加中。施設が狭く小学生低学年(火曜日)と高学年、中学生を日曜日にする等に対応。会社経営の傍ら、自治会の役員もこなしながら社会教育へ尽力している。
瑞慶覧 長仁	放課後子どもサンシン教室講師(琉球古典音楽安富祖流絃聲会師範) 平成17年(05年)、公民館講座から「地域放課後子ども教室サンシン教室」に移行。以来今日まで指導を継続している。伝統芸能だけではなく、礼儀や勉学への向き合い方など子どもたちの「人間力」育成を重視して指導。活動の通年化、日常化を目指した地域の考え方に共感し、その後の教室運営のモデル的存在を築いてくれた功績は大きい。毎週土曜日、地域外から通いながら長年にわたって指導を継続。介護施設訪問でも時間の許す限り同行し、自治会の敬老会等も一緒に地謡を務めてくれる。現在園児～高校生まで10人が学び、目標と自信に繋がっている。
前田 千恵子	港川中学校内の環境整備活動を、ボランティアで10年間継続して行っている。 花壇の手入れや学校敷地フェンス外側の土手の草刈り、花木への散水などを、平日の夕方や土日、祝祭日に行っている。 また、昨年からは、校区地域の民生委員・児童委員の皆さんに声掛けし、「花咲かせ隊」を結成し、更に学校内の環境美化に貢献して頂いています。
新垣 有三	沖縄県公民館連絡協議会において公民館優良職員として表彰。 地域の文化、伝統芸能や史跡・拝所等の保全・継承を推進している。地域の言い伝えでは約300年前から五穀豊穡、無病息災を祈願するため浦添市西原の大綱引きは引き継がれてきた。そんな西原大綱引きを地域で毎年開催するだけでなく、未来の担い手である子どもたちに伝えるため大綱引きの大型紙芝居を作成し披露している。ふれあいサロン、納涼盆踊り大会、敬老会、西原グランドゴルフ大会、そして、拝所やガーの大掃除などの活動の中心を担っている。
前田 榮	沖縄県公民館連絡協議会において公民館優良職員として表彰。 ふれあいサロン、生き生き健康クラブ、MTキッズクラブ、百歳体操筋力トレーニング、定期清掃や花の植栽など地域の活性化に尽力している。子ども食堂や中学生を対象とした学習支援等を積極的に行い、未来の担い手たちの健全育成にも尽力している。 また、年末年始に手作りのイルミネーションで飾り付け、地域の目を楽しませたり、コロナ禍でもオンライン研修で研鑽を続けるなど、地域のために努力を続けている。
又吉 武道	沖縄県公民館連絡協議会において公民館優良職員として表彰。 ふれあいサロンや親睦会盆踊り大会や初詣祈願祭や新春餅つき会など地域住民の中心となり、自治公民館活動を推進している。また、仲間地域は浦添城の城下町だったため、史跡や拝所の保全や継承を推進し、てだこプラン賞などを活用して植栽した仲間線の維持管理に努めている。元旦には浦添城跡で地域の芸能を披露する新年会を開催するなど、地域の絆をつなげる活動に尽力している。
知名 忍	沖縄県公民館連絡協議会において公民館優良職員として表彰。 ふれあいサロンやゴーヤスープ(品評会)、納涼夏祭り、敬老会や新年祝賀会など従来の自治公民館活動に加え、防災組織を立ち上げ、避難訓練を実施したり、児童センターと連携した子どもの安全マップ作りや、青年会を復活させるなど地域活動の活性化に尽力している。また、独居老人から電気の交換やドアの立て付けの相談などがあると駆けつけるなど地域のために努力を続けている。

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

□ 体育・スポーツ功労（個人）

氏名	主な功績※
伊禮 修	浦添小学校スポーツ少年団サッカーチーム（浦添フットボールクラブ）の監督・指導者として、30年間、地域の少年スポーツ活動の振興に貢献し、現在も青少年健全育成に努めている。 また、小学校のグラウンド整備など、成人した教え子とともに積極的にを行い、学校の環境整備に現在も貢献している。
新城 敏正	浦添小学校スポーツ少年団サッカーチーム（浦添フットボールチーム）の指導者として3年間、小学生バレーボールチーム（浦添チャーム）の監督・指導者として17年間地域の少年スポーツ活動の振興に貢献し、青少年健全育成に努めている。 また、スポーツ少年団の代表として、浦添小学校のスポーツ少年団指導者等連絡会では、学校施設利用についての確認を毎回声かけしてくれている。
玉城 仁	平成10年度に浦添市スポーツ協会の常任理事となり、平成15年度から28年度までは副会長として歴代の会長を支え、その後平成29年から令和2年度までの2期4年間会長を務めました。また、早くから沖縄県バレーボール協会の役員となり会長まで務め、その間本県での国民体育大会やインターハイでのバレーボール競技の運営に関わり、そのノウハウを本会の組織運営で生かすと共に、加盟団体等の組織の正常化及びスポーツ振興に取り組み本会の発展に大きく貢献した。
石川 清松	平成27年度から2期4年間浦添市スポーツ協会副会長を務め、令和元年度から令和2年度までの1期2年間は、専務理事として本会の企画・運営に関わり、本市スポーツ振興及び本会の発展に大きく寄与すると共に、平成23年に実施した本会の組織改革に関する検討委員会の委員として、本会の改革にも貢献した。 また、氏は市ゴルフ協会の事務局として自治会対抗ゴルフ競技大会参加者の発掘・拡大に努め平成25年・28年の県民体育大会でのゴルフ競技の優勝に貢献した。
玉那覇 嘉代子	平成17年度に浦添市スポーツ協会の常任理事となり、平成29年度からは常務理事として令和2年度までの2期4年間、本会の企画・運営に関わり、男性が多数を占める本会の役員の中で、唯一の女性役員ならではの意見を示し、本市スポーツ振興及び本会の発展に大きく寄与した。
棚原 憲一	平成19年度に浦添市スポーツ協会の常任理事となり、平成20年度から平成28年まで4期半の9年間を、理事長として本会の企画・運営に関わり、本市スポーツ振興及び本会の発展に大きく寄与した。 また、氏は空手協会の役員を長年務め、浦添市空手道大会の事務局長として長年大会を支えるとともに、県民体育大会では平成22年度から3回も本市のチームを優勝に導いている。
山城 淳二	平成21年度から平成29年度までの4期8年間、副会長として浦添市スポーツ協会の企画・運営に関わり、本市スポーツ振興及び本会の発展に大きく寄与した。 また、氏は中学校の校長であったことから、本会の事業で小中校との関連がある場合に、小中校の校長会との連携に尽力し、事業を円滑に進めることに貢献した。
前川 美紀子	平成23年度から平成28年度までの3期6年間、副会長として浦添市スポーツ協会の企画・運営に関わり、本市スポーツ振興及び本会の発展に大きく寄与した。 また、元体育指導員として本市のスポーツに関わり、氏の持つ看護師及び栄養士の資格によって、本会の加盟団体及び本市スポーツ少年団の指導者に対する研修の講師としても尽力した。
友利 正吉	平成25年度から平成30年度まで3期6年間、副会長として浦添市スポーツ協会の企画・運営に関わり、本市スポーツ振興及び本会の発展に大きく寄与した。 また、氏は本市のテニス協会の役員を長期間努める中、平成15年～25年まで県民体育大会の壮年の部の選手としても活躍し、後輩の指導にも熱心である。
仲村 浩	氏は浦添市少年剣道クラブの指導者として、浦添警察署で週4回（月水金土）17時頃から約2時間の稽古に23年間携わっています。生徒からの信頼が厚く指導者として、勝負に勝つことだけでなく相手の気持ちも考えた心の教育も含め、クラブ全体のチームワークを意識して指導しており、過去の県内大会で数度の団体優勝の功績もあり、永年子供たちのスポーツ活動と組織運営に寄与した。
前田 美紀子	氏は浦添少年剣道クラブの指導者として、浦添警察署で週4回（月水金土）17時頃から約2時間の稽古に21年間携わっています。生徒からの信頼が厚く指導者として、勝負に勝つことだけでなく相手の気持ちも考えた心の教育も含め、クラブ全体のチームワークを意識して指導しており、過去の県内大会での団体優勝の功績もあり、子供たちのスポーツ活動に尽力した。

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

□文化及び学術功勞(個人)

氏名	主な功績※
仲間 孝藏	<p>特定非営利活動法人うらおそい歴史ガイド友の会設立以来、第一期会員としてガイド活動を積極的に行うと共に理事長を2期4年に渡って務め、同会の発展並びに文化財の普及啓蒙に貢献した。</p> <p>同会は、広く市民・県民・観光客への文化財案内及び関連事業を行うことで「歴史と文化の都市浦添」への親しみや誇りを醸成し、もって本市発展に寄与することを目的とする。平成11年度創立以来、その長年に渡る活動は市内外から高い評価を得ており、氏の活躍が同会の発展に大きく貢献した。</p> <p>現在は、同会活動の傍ら、県立博物館・美術館友の会会長としても活躍し、活動の幅を広げている。</p> <p>本市文化財の保護・活用、文化財愛護思想の普及に多大な貢献を果たした。</p>
栗森 弘政	<p>特定非営利活動法人うらおそい歴史ガイド友の会、第二期会員としてガイド活動を積極的に行うと共に理事長を3期6年に渡って務め、同会の発展並びに文化財の普及啓蒙に貢献した。</p> <p>同会は、広く市民・県民・観光客への文化財案内及び関連事業を行うことで「歴史と文化の都市浦添」への親しみや誇りを醸成し、もって本市発展に寄与することを目的とする。平成11年度創立以来、その長年に渡る活動は市内外から高い評価を得ている。また会員も平和ガイドや日本遺産ガイドへ活動の幅を広げており、長年に渡って理事長として尽力した氏の活躍が同会の発展に大きく貢献した。</p> <p>本市文化財の保護・活用、文化財愛護思想の普及に多大な貢献を果たした。</p>
當間 千枝子	<p>浦添市文化協会琉球舞踊部に所属。子弟育成と共に数々の芸能活動を通じ、伝統芸能の普及、継承に努めている。県内外、国外公演等に於いて沖縄芸能を披露・紹介し、文化交流、振興に貢献した。</p> <p>浦添市友好都市蒲郡市文化協会交流会、世界のウチナーンチュ大会浦添歓迎会等に出演。浦添市児童福祉事業郷土の踊り、子供芸能鑑賞会講師を務める。地域活動に参加し、地域活性化に尽くした。</p> <p>小湾公民館舞踊講座講師を28年間務め、浦添文化復興事業として、「国立劇場おきなわ」で子供舞踊指導、多くのチャリティー行事へも積極的に参加している。</p>
運天 政徳	<p>平成17年から浦添市立中央公民館のサークル活動「明濤(あけみお)短歌会」に入会し、翌年会長に就任して現在に至る。毎月1回のサークル活動では、短歌の創作、合評、学習、交流等を続けている。</p> <p>平成31年から、沖縄県歌人協会が開催している御茶屋御殿文芸大会の実行委員長として尽力し、小中学校生から「子ども短歌」を、高校生・大学生から「学生短歌」を、一般社会人からは「短歌」と「琉歌」をそれぞれ募集し、審査して表彰している。とくに小中学生、高校生の短歌の瑞々しい感性と表現力を大切にし、継続して開催している。</p> <p>平成19年に浦添市文化協会文芸部会に入会。平成26年からは同文芸誌の編集委員を務め、平成28年(同文芸誌第21号)からは、浦添市立図書館の協力のもと、「YA文芸賞」の最優秀賞受賞作品の掲載を続け、若い世代の育成に努めている。</p>
玉城 弘	<p>平成16年より浦添市立中央公民館を拠点に、公民館まつりへの参加、しまくとぅば講座の開催、浦添市内外の小学校、児童センター等でしまくとぅばの普及・促進、沖縄の歴史、文化等の学習支援に努める。その学習成果は「浦添市語やびらしまくとぅば大会」、沖縄県文化協会主催の「しまくとぅば語やびら大会」で発表され、また「世界のウチナーンチュ大会」、浦添市・中国泉州市友好使節団に参加等を通じ、琉球文化の発信と友好親善に努めている。</p>

□学校教育功勞(個人)

氏名	主な功績※
宮城 静	<p>沖縄県小学校音楽研究会に所属し、音楽教育の充実、発展に尽力している。主に下記実績がある。</p> <p>1. 金管バンド部の指導により、令和元年度は、九州吹奏楽コンクール銀賞、沖縄タイムス主催全琉音楽祭にて優秀団体として出場。アンサンブルコンテストでは、2年連続金賞を受賞した。</p> <p>2. ICTを活用した効果的な指導方法の普及に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県音楽教育研究会において講師としてオンラインやICT端末を活用した指導方法を講話。 ・本校OJTでタブレット端末の指導方法を講師として職員研修。 ・全国紙「教育音楽」において、授業実践を記載、発表。
金城 早苗	<p>令和3年度沖縄県教育関係職員表彰を授与された。</p> <p>浦添小学校に赴任して6年になる。本校で6年間6学年主任を務め、その指導力を発揮して、校内では、学年経営、学級経営において、教職員のモデルとなり、児童の健全育成・授業改善に貢献してきた。</p> <p>今年度は、6学年主任と授業改善リーダー、6学年図工専科を兼任している。図工指導においてOJT研修を自主的に開催したりと授業改善に努め、後進の育成に尽力している。</p> <p>また、造形教育への造詣が深く、県内版画、絵画、ポスター等各種コンクール、浦添市美術作品展で審査や講評に携わっている。</p>
古謝 孝子	<p>平成2年度から32年間にわたり、小学校教諭として職務に精励している。平成31年4月に仲西小学校に赴任して以来、第1学年主任、特別支援学級担任として、学年の先生方と協働しながら、児童の実態を踏まえた丁寧な学習や生活指導・支援を積み重ねてこられた。常に保護者との連携を図り、児童一人一人の頑張っている姿を認め褒め、困り感のある児童の立場を考えた安心できる学級づくりを通して、学校生活における児童の学習や生活の適応及び資質・能力の育成に貢献された。</p>
富永 佳代子	<p>昭和54年度から43年間にわたり、小学校教諭として退職後も再任用教諭として職務に精励している。令和2年4月に仲西小学校に赴任して以来、授業改善リーダーとして、全学年における算数科の授業改善に努め、学校運営になくはならない存在となっている。特に毎週計画的に行っている算数ミーティングでは、自身の経験に基づいた教材研究の仕方を後輩教師に伝え、本校児童の学習に向かう意欲の向上や資質・能力の育成だけでなく、教師の授業力の向上及び日々の授業づくりの組織的体制の構築に尽力された。</p> <p>・平成24年度 文部科学大臣優秀教職員表彰 受賞</p>
幸地 敬子	<p>授業改善リーダーや学年主任として、本校の教育活動推進の中心的な存在である。昨年度は授業改善リーダーとして、神森小学校の学力向上推進の中核を担い、諸調査等の分析を丁寧にを行い、授業改善を進めた。自己肯定感を高める新たな取り組み(校内検定・家庭学習等)を提案し、成果をあげることができた。学年経営や授業改善リーダーとしての優れた取組は、他の先生方の模範となっている。今年度は、学年主任として、各学級担任との情報共有や連携を大切にし、授業づくりや生活課題解決のためのアドバイスを的確に行っている。</p> <p>本校は、沖縄県教育委員会研究指定校として研究を推進している。「食に関する指導」について、キャリア教育や教科等横断的な視点で教材研究を深め、公開授業を行った。神森中学校区小中連携研修会にも大きく貢献された。</p>
勝連 慈士	<p>那覇地区特活研究会員として、公開授業や授業実践など特別活動の普及に努め、長年にわたり積極的に活動している。本年度は研究部長として、地区の特活研究の中心として活動している。また、本市の特別活動の教科指導員として、市内の各校の校内研修で指導助言を行うなど本市教育へ大きく貢献された。</p> <p>また、所属校においても、特別活動の分野で「学級掲示板」や「学級の日」の学校共通実践を通して、「支持的風土のある学級づくり」を全学級へ広げる等、大きな成果を上げている。</p> <p>特別活動以外の分野でも、教務主任として、カリキュラム・マネジメントを意識しながら、学校運営に積極的に関わり、学校組織力の向上を目指し、後輩育成を行う等、他の先生方の模範となっている。</p>
下地 孝枝	<p>これまでの校務分掌において、校内研主任や学推主任等を経験し、学校の核となる立場で教職員をまとめてきた。学校課題解決や授業改善等、学校経営に積極的に参画しようとする態度は、他の教職員へのお手本となっている。令和3年度は、県研究指定校の研究主任として、食育の研究を推進している。地区教育課程研究員として、複数教科(国語、算数、理科、家庭科)で先行的な研究に取り組み、特に国語科では、文科省調査官招聘公開授業を行い、多くの教職員の授業改善に役立てた。また、道徳の研究として、文科省研究指定校公開授業(H28・29)、教育センター長期研修(令和元)、道徳教育指導者養成研修(R2)、上廣倫理財団九州道徳研修会発表(R2)、KTO道徳研修会発表(R2)を行っている。浦添市教科指導員として、市内の学校の指導助言を行う等、学校外での貢献度も大きい。</p> <p>令和3年度沖縄県教育委員会より優秀教職員部門において表彰された。</p>

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

□学校教育功勞(個人)

氏名	主な功績※
新垣 真理子	<p>これまで学年主任や教務主任として、全教科を通して積極的に研修を積み重ねてきた。今年度は特に、理科の教材研究を深めてICTを活用した授業を展開し、わかる授業、参加する授業を展開している。その研究研修は、個人に留まらず教務主任として、各学年、各学級担任への指導支援を行い、ICT活用のスキルアップを図ることができた。また、これまでの全国学力調査や県達成度調査においても全国レベルの成果を出すことができた。</p> <p>本教諭の何事にも前向きで主体的に研鑽を重ねるその姿勢は、若手教員の良き模範となっており、本市教育を更に高めて推進するミドルリーダーである。</p>
平良 早美	<p>牧港小学校では勤務3年目になる。</p> <p>国語科学習指導において、令和3年度那覇教育事務所の国語科指導主事補として、管内の学校を中心に、教員の指導力向上や児童の学力向上のため講話及び指導助言等を専門的に行うなど、国語教育の充実に寄与した。</p> <p>また、本校でも国語科の校内研究においてその専門性を活かし、自らの示範授業の公開や他教員の研究授業に対しての丁寧な指導・助言、日頃の授業改善への相談等、積極的に全教員と関わり、国語教育の充実や児童の学力向上推進に尽力した。</p> <p>6学年主任として本校教育活動を主導するなど、学校の中核となる存在であり他の教員の模範となる教諭である。</p>
保良 聡子	<p>本教諭は通算勤務年数15年目、当山小学校5年目となる。現在は、特別支援学級の情緒クラスを受け持ち、自閉症スペクトラムやADHD等の障害に応じた指導を行っている。</p> <p>また、本校には5名の特別支援ヘルパーがいるが、特別支援副コーディネーターとして、70名余りいる支援を要する児童に効果的な支援が行き届くよう、効果的な配置を行っている。</p> <p>また、子ども達への愛情も深く、一人一人の子に寄り添い、保護者との連携も大切にしながら、子ども達の困り感を解消する手立てを日々研究している姿は、学校の中核となる存在であり、他の先生方の模範となる教諭である。</p>
田場 英樹	<p>本務教員として、平成31年度(令和元年度)・令和2年度は沖縄県教育委員会小学校体育専科教員、令和3年度は沖縄県教育委員会小学校体育科指導コーディネーターとして活躍している。</p> <p>令和元年度は、体育専科として新学習指導要領を踏まえた体育学習指導計画を作成し、全校体制で体力向上の取組を行った。また、学級担任と連携し、「体育学習の進め方」の統一や授業導入の「体ほぐし運動」、話し合い活動「きらりタイム」等効果的な実践を行い、9月に公開授業を行った。令和2年度は、コロナ禍の中で、朝のスポーツ活動や、運動環境の整備(サーキットやケンパーチャレンジ等)を行った。</p> <p>本年度は、体育科コーディネーターとして取組を一層充実させ、児童が主体的に運動に親しむ授業の工夫や担任と連携した体育学習、ICT機器の効果的な活用方法の工夫、家庭と連携、協力した体力向上の取組を行っている。</p> <p>また、児童と真摯に向き合う姿勢は、児童や職員、保護者からの信頼も厚い。今後の更なる活躍が期待できる。令和3年度沖縄県教育関係職員表彰で優秀教員表彰を授与した。</p>
平良 美智江	<p>平成7年度から27年間にわたり、小学校教諭として、職務に精励している。浦添市内の勤務では、浦添小学校4年、内間小学校勤務3年になる。本校では、学年主任として学校経営の中核的役割を担い学校教育目標達成に向け、これまでの成果は継続実践し、学校の抱えている課題に対し、常に先頭に立って見通しをもった対応策に着手し、大きく貢献している。また、学年・学級経営における「計画性」「先見性」「実行力」「指導力」「迅速な生徒指導」は適切であり、常に児童の実態を踏まえた授業改善を積み重ねている姿は教職員の模範である。仕事の卓越した能力のみならず誠実で明るい性格が学年の枠を超え同僚から厚く信頼されている。</p>
大城 千里	<p>那覇地区小学校国語科研究会の研究員として活動して33年目になる。その間、研究部長、事務局長、運営委員、副会長などの役職をこなしながら研究を深め、授業実践を積み重ね、多くの先生方に国語科の授業づくりの在り方について公開・発信し、那覇地区の国語科教育に寄与してきた。また、那覇教育事務所の指導主事補として、那覇地区各校の校内研修で指導助言を行うなど管内教育への貢献は大きい。</p> <p>所属校においても、その授業力を存分に生かし国語科教育の充実に切り口に、全ての教科等の授業改善や学級づくりに向けた校内体制づくりを率先して行っている。さらに、諸学力調査結果分析後の対応策について、同僚間での確かな指導助言を行う等、学ぶ教師集団づくりのリーダーであり、教師の模範となっている。</p>
渡久山 みゆき	<p>宮城小学校に赴任して5年目である。</p> <p>平成29年度から令和元年度までは、第2学年の学年主任として、令和2年度と3年度は、第1学年の学年主任として、学年の職員に寄り添い意欲を高めながら、学年経営を充実させた。</p> <p>特に、令和元年度以降は、文部科学省指定研究で取組んだ「特別活動」の研究にも前向きに取組むなど、児童の自己肯定感等を高めながら、キャリア教育の充実にも資した。</p> <p>当該教諭は、児童との関りも、保護者との連携等も良好であり、後輩を育てる姿勢も特筆すべきものがあるなど、全てが後輩の見本である。</p>

□学校教育功労(個人)

氏名	主な功績※
下地 美佳	<p>平成29年より沢岷小学校に勤務し、平成31年～令和3年は特別支援教育コーディネーターとして教育実践に携わっている。</p> <p>特別な配慮が必要な児童や丁寧な支援が必要な児童の対応を個々の児童の状況に合わせた丁寧な支援を「個別の支援シート」を活用したアセスメントを行い、組織的・計画的に対応し児童の居場所作り等効果的な支援につなげた。また、職員や保護者、各関係機関や医療との連携も個々の児童の状況に合わせて対応した。</p> <p>また、コロナ禍に伴う心の不安定さからくる登校渋りなどの対応も職員の組織的体制の中、取り組んだ。</p>
平良 哲治	<p>平成29年より沢岷小学校に勤務し、令和2年～3年は主幹教諭として教育実践に携わっている。コロナ禍における学校休業中も学校の組織的体制の確立に主幹教諭としてリーダーシップを発揮し、児童の安心できる学習環境を確保し、「預かり児童の受け入れ・個別の対応」「オンライン朝の会」「オンライン授業」など児童の心の安定を図る取り組みや休業明け「心の黄金週間」の児童や保護者との教育相談等の丁寧な対応など、児童の学びを止めない取り組みを「沢岷小全職員の組織的取り組み」として実践した。</p> <p>沢岷小学校職員を主幹教諭としてまとめ上げた実績が、今年度、浦添市PTA連合会団体の部表彰につながった。</p>
片桐 功	<p>平成31年～令和2年授業改善リーダー・学力向上推進担当として職員が主体的に学び合う校内研修の組織的体制の構築・実践やコロナ禍に伴う「オンライン授業」の組織的・段階的実践など、児童の実態や保護者の思いに寄り添い実践につなげた。「オンライン朝の会・授業」「オンライン授業参観」「運動会などの行事のライブ配信による地域連携」など地域に開かれた学びを止めない教育の組織的実践が、県内新聞やテレビなどで多く紹介された。今年度、その実践が沖縄県教育庁義務教育課の推薦を受け「日本教育公務員弘済会 学校教育の向上発展に寄与する学校部門」への推薦となった。</p> <p>今年度はその成果を受け、県立総合教育センターIT班への研修につながっている。</p>
名嘉原 奈津子	<p>前田小学校に赴任して4年になる。平成27年度から特別支援学級担任となり7年目を迎える。令和元年度から本校の特別支援コーディネーターと浦添市教育支援委員として市の調査員の仕事を兼務し、3年目になる。今年度は浦添市障がい者自立支援協議会委員も務めている。毎日学校全体を見て、気になる様子や各種対応の相談や報告を確実に行う。研究熱心であり研修会等で得た情報を惜しむことなく提供し、本校特支級担任会を随時行い、関係機関との連携や接続も密に丁寧に行うため、児童や保護者対応が素早く出来ている。児童、保護者、職員、他校の特別支援関係者からの信頼も厚く、チームとして進める本校の特別支援体制の要であり模範となる教員である。</p>
大城 研	<p>浦添中学校に赴任して6年目になる。</p> <p>平成30年度・令和元年度に、本校が沖縄県研究指定校に指定された際には、英語の代表授業を積極的に行い、実践研究を行った。</p> <p>平成28年度には指導方法工夫改善担当、令和元年度から2年度にかけては授業改善リーダーとして、英語に関する教授法だけではなく、学校内での組織的な授業改善の中核として、その推進に努めた。</p> <p>また、令和2年度には、独立行政法人教職員支援機構の主催する「道徳教育推進研修」に自らの修養のために、積極的に参加するなど学び続け、他の先生方の模範となっている。</p>
金村 祥子	<p>仲西中学校に新任として採用され、3年目になる。</p> <p>今年度から生徒会担当になり、10月に生徒会が企画、運営し夢実現フェスティバルを開催し、生徒が行事を通して主体的に活動し、魅力ある学校づくりに貢献した。</p> <p>また、生徒指導と連携し、HOTハートプロジェクトを実施し、いじめは絶対に許せるものではない、いじめは大人と相談し、自分たちの力で解決していこうという自治意識を育てた。</p> <p>そしてドリカム研修を開催し、生徒の異学年縦割りの「団」を結成し、生徒会活動と連動させ、行事等を通じた学びに向かう集団づくりに取り組んでいる。</p> <p>本校で学校の中核となる存在であり、生徒から信頼が厚く、教師の模範となっている。</p>

□学校教育功勞(個人)

氏名	主な功績 [※]
渡慶次 道次	<p>平成2年度 沖縄中学校特別活動研究大会(授業者) 平成10年度 九州中学校数学研究大会(授業者) 平成10年度 沖縄県中高数学研究大会(授業者) 平成18年度 教育課程研究委員(数学) 平成19年度 キャリア教育指導者要請研修受講 平成5,6年度(奥中)生徒指導主事 平成14年度(松城中)生徒指導主事 平成5,6年度(奥中)生徒会 平成10~12年度(仲西中)生徒会 平成20,21年度(松城中)進路主任 平成22,23年度(松島中)学年主任 平成25~28年度(神森中)学年主任 平成30年度、令和1~3年度(仲西中)教務主任として多岐にわたり学校の重要な校務分掌をすべて経験し、学校経営の要となり職員のリーダーとして協働体制の確立に大きく貢献した。 また、令和元年度は文部科学省指定の道德教育の研究校の教務主任として、研究主任と道德推進教師と協働で研究の積み重ねの実践をまとめることに尽力した。 ・令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰 受賞</p>
花城 志歩	<ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度から、那覇地区数学研究会役員(事務局)として活動し、6年目となる。 ・平成30年度那覇地区数学授業力アップ研修会にて調査官招聘の研究授業を行う。 ・令和元年度全国算数・数学研究大会にて実践研究の発表を行う。 ・令和2年度沖縄県総合教育センター後期長期研修員として実践研究を行う。 ・令和3年度沖縄県公立小・中学校授業改善推進教師を務める。 ・令和3年度授業力アップ研究会では、授業者とともに授業づくりに参加し、研究会当日は授業づくりに関する講話を行う。 ・令和3年度、中学校授業改善推進教師として自ら公開授業を計画・実践し、本地区数学担当教諭の授業力の向上に尽力している。 ・令和3年度、統計指導者講習会に地区代表として参加した。
吉田 はるか	<p>那覇地区理科教育研究会事務局次長、沖縄県理科教育協会事務局研究係を歴任し、平成27年度九州地区理科教育研究大会に於いて研究発表を行うなど沖縄県の理科教育発展に貢献した。 教務主任として学校の中核を担い、教育課程の工夫は勿論、GIGAスクール構想の実現に向けて、関係職員と連携し、端末の効果的活用、オンライン授業の充実に向け尽力し、教職員の資質向上に大きく貢献している。 教職員からの信頼は厚く他の先生方の模範となっている。 令和3年度沖縄県教育委員会より優秀教職員部門において表彰された。</p>
棚原 崇	<p>平成28年度から平成30年度の3年間、沖縄県教育委員会研究指定校「空手道推進校」として研究を推進し、公開授業の授業者を務めるなど、体育指導の発展に貢献した。 その研究が認められ、令和元年度、第58回全国学校体育研究大会にて「全国学校体育研究優良校」として学校が表彰された。 令和元年度と2年度は、3年生の学年主任を務め、今年度も1年生の学年生徒指導を務めるなど、学校運営の中核となって活躍している。</p>
佐久川 和彦	<p>浦西中学校赴任5年目となる。採用が仲西中で浦添中にも各5年勤務しているので本市での勤務年数は15年となる。 本校において2年目から4年連続で学年主任を務め、浦西中の学力向上と生徒指導の充実に大きく貢献した。また、部活動指導も熱心に行い、前年度は男子バドミントンダブルス地区優勝、今年度はシングルス準優勝に導いた。(前任校の浦添中でも生徒指導主事を務め、那覇地区の模範事例として那覇教育事務所で発表を行った。) 率先して授業改善に取り組み、生徒理解や同僚性、コンプライアンス意識も高いため、生徒・保護者・教職員からの信頼がとて厚い。本校のリーダーであり、本市・本地区の先生方の模範となる教諭である。</p>

□学校教育功勞(団体)

氏名	主な功績※
浦添小学校 教職員一同	<p>1996年に文部省の指定を受け、沖縄県初の英語活動を全学年で実施し、外国語教育を推進して25年目となる。2019年から2年間、「外国語を用いて主体的にコミュニケーションを図ろうとする児童の育成」を目的とした沖縄県指定研究、外国語教育の実践研究に全職員で取り組み、今年度も継続して、研究を深めている。小学校外国語が教科となった令和2年度から始まった新学習指導要領の指針による「主体的、対話的で深い学び」を追求した言語活動の充実を柱に授業改善に取り組んでいる。</p> <p>また、評価計画で作成した「3観点5項目の観点別評価」の年間計画は、浦添市内・県内の学校への資料提供を行ってきた。特筆すべきは、県内離島も含め、多くの教職員にオンラインで授業公開ができたことである。</p> <p>令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰の教職員組織を受賞した。</p>
当山小学校 教職員一同	<p>本校は、研究主題を「共に学び、主体的に運動に親しむ児童の育成」副主題を「効果的な授業の工夫と運動遊びの実践を通して」とし、3年間研究を進めてきた。令和元年度から、学習指導要領を踏まえた体育学習指導計画を作成し、全校体制で体力向上の取組を行った。学級担任と連携し、「体育学習の進め方」の統一や授業導入の「体ほぐし運動」、話し合い活動「きらりタイム」等効果的な実践を行っている。コロナ禍の中でも朝のスポーツ活動や、運動環境の整備(サーキットやケンパーチャレンジ等)を行った。</p> <p>体育コーディネーターの田場英樹教諭を中心として、児童が主体的に運動に親しむ授業の工夫や担任と連携した体育学習、ICT機器の効果的な活用方法の工夫、家庭と連携・協力した体力向上に取り組んだ結果、学校体育の研究において優れていると認められ、全国学校体育研究優良校として表彰された。</p>
港川小学校 教職員一同	<p>本校の位置する浦添市港川地域は、遊技場等が建ち並ぶ商業地域であると同時に、高層マンションや団地が建ち並ぶ新興住宅地でもあり、自然環境に乏しい実態があったが、平成19年に港川自治会長さんから「地元の海で体験学習をしないか」と持ちかけられ、地域に残る自然の海、通称「カーミージー」を題材として、地域・学校・専門家が一緒になって学習がスタートし、今日に至っている。</p> <p>4年生は、海辺の生き物について体験学習と環境保全、夏休みには自治会主催のサンゴの植え付けに参加し、6年生では、地域のアウトドアショップの協力をもらいカヌー体験を行うなど、地域に開かれた教育課程として特色ある実践を行っている。この取組が15年間継続していることなどが認められ、令和2年度に文部科学大臣優秀教職員表彰の教職員組織を受賞した。</p>

□善行功勞(個人)

氏名	主な功績※
町田 ありさ (当山小学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・体育委員として毎朝、早登校をして運動場や体育館での教具の準備を行っている。また、運動会においてもオープニングセレモニーの練習や当日の散水など、積極的に取り組むことができた。 ・バスケットボール部ではキャプテンとしてチームメイトへの声かけをしており、チームのまとめ役として一生懸命に取り組んでいる。 ・算数や体育の学習において、グループで積極的に教え合いながら課題を解決している。学習面だけでなく、普段から前向きな態度で周りに良い影響を与えている。
高良 めいあ (当山小学校)	<p>本児は、学習に意欲的に取り組み、学級での模範となっている。また、生活態度も良好で、級友からの信頼も厚い。体育委員として体育の授業準備を積極的に行うなど、委員会の中でも模範となっている。体育発表会(2021TOYAMAオリンピック)の際には、行事のシンボルとなるエンブレムのデザインを考え、旗を作成し、行事を盛り上げることができた。サッカークラブや本校バスケットボール部に所属し、意欲的に練習に励んでいる。</p> <p>日頃から、自身の健康保持を心がけており、幼稚園から無欠席を続けている。</p>
棚原 莉愛 (当山小学校)	<p>本児は、運営委員として学校裏門付近の清掃をしている。その際、側溝や門のレールなど、みんなが気づきにくいところも自主的に清掃している。また、体育発表会のスローガンを決める代表委員会では、積極的に話し合い、気持ちを込めたスローガンを決定し、全児童が一致団結して体育発表会を行うことができた。当番活動や係活動にも意欲的に取り組み、誰よりも早く担当場所に着き、自分の担当が終わるとクラスメイトを手伝う様子も見える。学校生活では、積極的にあいさつをしたり、みんなでルールを守るよう友達に声をかけたり、常に学年・学級のお手本となるような言動で、友達やクラスメイトからもとても信頼されている。授業では、積極的に発表や質問をし、意欲的に授業に取り組んでいる。友達の発表を聞くときは、目を見てうなづきながら話を聞き肯定的なリアクションをとるなど、発表しやすい雰囲気作りをしている。バスケットボール部では、副キャプテンとしてチームメイトへの声かけやアドバイスも積極的にしており、チームを一つにするべく取り組んでいる。学校のために、みんなのために頑張りたいと、学校生活に意欲的に取り組んでいる。</p>
花城 星海彩 (当山小学校)	<p>本児は、両親が仕事で忙しいため自主的に家のお手伝いをして、家族を大切に思い役立とうとしている。授業においては、いつも真面目に課題に取り組んでいる。また、宿題の提出を毎日欠かさずしており、真面目にこつこつ努力することができる。清掃活動においても、自分の分担場所をきれいにした後、他の場所も積極的に手伝うなど、学級の中で自分のできることをみつけ、責任をもって行うことができる。</p> <p>家庭では積極的に家事や弟妹の世話をし、学校では誰にでも親切で優しく、学級の仲間からの信頼も厚い。一生懸命学習に取り組む姿勢や、こつこつと奉仕活動を行う姿は、周りのお手本となる児童である。</p>
洲鎌 広成 (内間小学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・本校に男子ハンドボールの団体がいないため、神森小学校チームに所属し活動している。幼稚園からハンドボールを始めそれ以降ずっと練習に熱心に取り組んでいる。スポーツ少年団活動だけでなく挨拶等の礼儀作法もしっかり行うことができ、委員会活動にも積極的に取り組むことができ、本校では模範となる児童である。
松原 悠聖 (宮城小学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・常に最上級生として意識して行動しており、学校・学級の規律を守り、その姿は模範となっている。 ・朝の「委員会活動出発式」に必ず参加し、栽培委員としての活動に責任をもって取り組んでいる。 ・家庭学習を怠ることなく、その内容も工夫が見られ素晴らしい。 ・どの友達に対しても優しく思いやりのある行動が見られ、クラスの皆からの信望も厚い。
外間 翔大 (宮城小学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・真面目な性格で、何事にも心をこめて、一生懸命に誠実に取り組んでいる。 ・学習面において、難解な問題に対し諦めない姿勢があり、理解できた時も慢心せず、確かめ謙虚に学び着実に理解へと繋げている。 ・当番活動や日直では、自分の役割を最後までやり遂げる姿勢は立派である。特に、清掃では、丁寧に隅まで掃いたり、汚れを見つけて黙々と床拭きをしたりと、任された仕事に一生懸命取り組む姿勢が見られた。 ・家庭学習では向上心を持ち、意欲的に励み、家庭学習がんばり賞を受賞した。

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

□善行功勞(個人)

氏名	主な功績※
譜久山 心奈 (宮城小学校)	誰に対しても、心温かい態度で公平に優しく接することができる。困っている友達がいればさりげなくサポートし、周りからも信頼される存在である。 学年や学級の諸活動において、気付き、率先して動くことや適切に声をかけることができ集団を支え、リードしてきた。 放送委員の委員長として、日々積極的に活動しみんなの案をまとめたり、実践したりして、自分の役割に責任を持って活動している。 家庭学習では向上心を持ち、意欲的に励み校内家庭学習ががんばり賞を受賞した。 日々惜しまず努力をしている。
當山 京介 (宮城小学校)	・学級においては、困っている級友などへの声かけやサポートができ、信頼されている。日々の授業態度や当番活動においても陰日向なく頑張ることができる。 ・栽培委員会として、朝の活動や放課後の活動に積極的に取り組んでいる。また、栽培委員会の委員長として、自分の役割に責任を持って取り組む姿勢が、後輩の見本となっている。 ・明るく朗らかで級友からの信頼も厚い。学級の雰囲気明るくすることのできるムードメーカーである。
親泊 千央 (前田小学校)	本校で取り組むESDと関連したSDGsの取り組みや4学年の社会科で学習したことをきっかけに、登校時に通学路のゴミ拾いを始めた。現在に至るまで週に1~2回、毎回レジ袋(L)いっぱいいっぱい拾って登校している。また、地域の環境を少しでもよくするために自分にできることを自主的に一生懸命取り組んでいる。朝の活動で拾ったゴミは、学校のゴミ置き場にきちんと分別して捨てている。「誰かに認められたい」という考えが一切無く、無理なく自然体で取り組んでおり、この取り組みも別の児童の話から明らかになった。他の子への良い影響となり、校内美化に取り組む児童も出てきている。
黒島 更紗 (前田小学校)	本校で取り組むESDと関連したSDGsの取り組みや4学年の社会科で学習したことをきっかけに、自分に出来ることをと、登校時に通学路のゴミ拾いを始めた。現在に至るまで週に1~2回、毎回ビニール袋いっぱい拾って登校している。また、SDGsへの関心が高く、みんなが住みやすい町づくりに向けた活動を低学年の頃より行ってきている。朝の活動で拾ったゴミは学校のゴミ置き場にきちんと分別して捨て、ゴミを捨てに来た低学年児童にも分別について説明し、手伝っている。無理なく自然体で取り組み、継続していることが、別の児童の話から明らかになった。他への良い影響になり、校内美化に取り組む別の児童も出てきている。
長崎 帆華 (仲西中学校)	・令和3年度 仲西中学校 生徒会長 ・令和2年度 仲西中学校 生徒会総務 ・浦添市生徒会フォーラム参加 ・コロナ禍という困難な状況の中で学校行事の成功に向けて企画運営の中心となり多大な貢献をもたらした。
讀谷山 藍子 (仲西中学校)	・令和3年度 仲西中学校 生徒会副会長 ・令和2年度 仲西中学校 生徒会会長 ・浦添市生徒会フォーラム参加 ・コロナ禍という困難な状況の中で学校行事の成功に向けて企画運営の中心となり多大な貢献をもたらした。
松川 穂乃佳 (港川中学校)	令和3年10月、自宅近くに住む親戚の家に行く途中、道路向かいの歩道にくの字で倒れこむ男性を発見し、声をかけるが反応がなかった。そこで、親戚(医療関係者)の家に行き状況を伝え、現場へ一緒に戻り、親戚のおばさんが心臓マッサージを行い、当該生徒は救急要請を行った。救急隊の到着前に男性は息を吹き返した。 当該生徒の発見とその後の対応がなければ男性は助からなかった。
照屋 璃珠 (港川中学校)	小学校低学年より、放課後子ども教室のエイサーを中心に地域行事や地域内外の福祉・介護施設訪問、CGGへの参加、たごウォークでのアーサ汁提供の手伝い、50メートル壁画作成等に参加した。現在の教室活動・地域活動を支える中心的役割を担っている。 学校においても学業に取り組む姿勢や普段の生活態度も良好である。
神谷 柚帆 (港川中学校)	小学校3年より、放課後子ども教室のエイサーを中心に地域行事や地域内外の福祉・介護施設訪問、CGGへの参加、たごウォークでのアーサ汁提供の手伝い、50メートル壁画作成等に参加した。現在の教室活動・地域活動を支える中心的役割を担っている。 学校においても学業に取り組む姿勢や普段の生活態度も良好である。
知念 美空 (港川中学校)	幼少期より、放課後子ども教室のエイサーを中心に地域行事や地域内外の福祉・介護施設訪問、CGGへの参加、たごウォークでのアーサ汁提供の手伝い、50メートル壁画作成等に参加した。現在の教室活動・地域活動を支える中心的役割を担っている。 学校においても学業に取り組む姿勢や普段の生活態度も良好である。

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

□善行功労(団体)

団体名	主な功績※			
浦添小学校 体育委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の朝の活動で、各学年の体育の授業準備や体育館・運動場の清掃などを意欲的に取り組み、その姿が他の児童の模範となっている。 ・運動会に向けた取り組みでは、各学年の用具準備のサポート、放送機器の準備、ライン引きなど、朝の活動の時間や昼休みの時間も活用し運動会の成功に向けて取り組んだ。 ・コロナの影響で外遊びが制限される中、体力向上のため、ボール投げの練習をバトンスローとして中庭で楽しくできるように工夫し、準備や片付け、全校生徒に呼びかけるなど工夫して活動した。 			
メンバー氏名	赤嶺 由梨奈 仲間 瑛兎 富平 由月	阿波根 紗良 新垣 瑛悠 豊里 舜	小渡 寿来翔 金城 光佑	松永 紗良 比嘉 祈

団体名	主な功績※			
浦添小学校 運営委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日のあいさつ運動等の活動を意欲的に取り組み、その姿が他の児童の模範となっている。 ・学校創立140周年にむけて、意欲的に取り組んできた。 ・「浦添プロジェクト、リーダー会議」を開き各委員会の委員長を中心に企画を考えた。140周年ロゴマークの募集を呼びかけた。 ・コロナの影響で、色々な行事が中止される中でも自分たちができることを企画し実行している。 ・1年生を迎える会の動画を作成し1年生にメッセージを届けた。 ・SDGsの視点を踏まえ、全校児童で取り組みを行いみんなでSDGsに取り組んだ。 ・平和(千羽鶴づくり)・ユニセフ募金 			
メンバー氏名	神山 陽 一安 紗那	仲里 妃葵 宮平 朔唯	山口 創桜 宮城 海央	石原 美涼 與那覇 来彩

団体名	主な功績※			
浦添小学校 栽培委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の朝の活動を中心に校内の「花いっぱい運動」を推進している。苗の世話、水かけ、鉢移動などに一生懸命取り組んでいる。さらに、ビオトープの清掃にも取り組み校内美化に貢献している。毎日熱心に活動に取り組んでいる姿は、他の生徒の模範になっている。 ・創立140周年の式典に向けて、花の苗の世話や植え替えも熱心に取り組んだ。特に地域のボランティアグループ「ゆんたく会」の方々と一緒に協力して活動し、花の苗を植えて校内を花でいっぱいにする事ができた。 			
メンバー氏名	慶田 美紫衣瑠 小島 正人 平田 結奈	玉城 裕大 下地 紡 松永 紘和	比嘉 秀助 下地 琉七 屋我 マリア	前島 鈴央 仲里 晃登 新垣 奏颯

団体名	主な功績※			
仲西小学校区 緑の少年団	<p>本団体は、平成元年度から環境教育を踏まえた児童主体の親子で取り組んでいる緑化運動の一環として行っている奉仕活動である。活動場所は学校敷地内で、毎月1・2回、土・日曜日の午前中に定期的に行っている。主に蝶園や教材園の草刈りや手入れ、蝶園内及び周辺のごみ拾い、オオゴマダラの飼育、教材園での農作物の栽培などの作業を楽しんでいる。このような活動は教室・学校で学んだ環境教育や食育を生かした取り組みで、今、学校や地域活動に求められている意義ある動きであり、今後も本校で広げていきたい活動である。</p>			
メンバー氏名	末吉 常真 金城 幸羽真 宮城 光	當銘 由耀 備瀬 知則 仲西 彩恵	仲西 建人 末吉 結媛	中山 凱斗 金城 幸羽湊

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

□善行功労(団体)

団体名	主な功績※			
神森小学校児童会 運営委員会	<p>神森小学校児童のリーダーとして、自主的な活動を展開している。 特に、来校者を「おもてなしの心」で迎えようと始めた「神森キャストプロジェクト」は、全児童で「あいさつ運動」と「清掃活動」に取り組み、大きな成果をあげている。 「あいさつ運動」は、毎朝、正門前で「相手の目を見て」「礼をきれいに」「聞こえる声で」挨拶できるように、1学期からこれまで継続して行っている。2学期からは、低学年児童からも「一緒にやってみよう」という声が上がリ、一緒に活動している様子も見られる。 「清掃活動」も毎朝一学期から継続して取り組んでいる。 児童会の合言葉「神森魂」(かみもりだましい)や神森小学校のキャラクター「シーアイ」を受け継ぎ、創意工夫した活動を展開している。</p>			
メンバー氏名	安慶田 真望 上地 隆輝 長濱 來空	池田 愛梨 長嶺 遼弥 山城 琴音	國吉 羽香 又吉 星那 遠山 千翔	宮城 良昇 小橋川 柊 我喜屋 ほのか

団体名	主な功績※			
内間小学校児童会 運営委員会	<p>コロナ禍による教育活動に制限がある中で、全校児童を楽しませるための企画・運営を積極的に行い、学校を盛り上げることができた。また、委員会コーナーを設置し、新聞を通して、活動内容の「見える化」を図ったことで、委員会活動の活性化・充実に繋げることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・代表委員会による内間小合言葉・運動会のテーマ決め ・テーマ横断幕作成 ・1年生をむかえる会の企画・運営 ・「内間小新キャラクター」の募集・決定 ・新企画「委員会クイズ」の名前募集・決定 ・給食時間におけるジェスチャーで楽しめる「委員会クイズ」の実施 ・ありがとう集会に向けた感謝状の作成 ・募金活動を全児童で取り組む計画をしている。(赤い羽根共同募金) 			
メンバー氏名	新垣 優香 大城 愛理 砂川 裕樹 金城 優里 砂川 天	新崎 南空 棚原 美海 金城 琉愛 仲尾次 真依 西江 恭佑	比嘉 湖乃羽 原田 武 知花 舞 伊佐 頼成 名嘉 結愛	福原 来望 豊里 友誠 久松 唯斗 金城 心陽 花城 七海

□美績功労(個人)

氏名	主な功績※
棟田 琳音 (神森小学校)	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年4月4日 第15回全九州トランポリン競技選手権大会 小学校高学年の部「優勝」「最高演技賞」 令和3年4月18日 第14回沖縄県トランポリン競技選手権大会 小学生高学年女子の部「優勝」女子オープンの部「優勝」 令和3年5月9日 第38回タイムス杯争奪総合体操競技大会 跳馬・平均台・段違い平行棒「1位」 令和3年8月1日 第35回九州小学生体操大会 床・跳馬・段違い平行棒「1位」 個人総合「優勝」
大澤 愛隣 (港川小学校)	<ul style="list-style-type: none"> 未来のとびらコンテスト2021 小学生4~6年の部 絵画部門 金賞(全国1位) 第56回那覇地区小学校化学作品展 金賞 第61回沖縄県児童生徒化学作品展 佳作
石塚 日向希 (港川小学校)	全国珠算教育連盟主催の珠算検定試験で最高位の10段に合格
石塚 楓哉 (港川小学校)	全国珠算教育連盟主催の第404回暗算検定試験において10段を取得
本永 理来 (沢岬小学校)	<ul style="list-style-type: none"> 全国日本通信珠算競技沖縄県支部 記録大会 個人総合競技 3・4年生の部 1位(R3.8.8) 全日本通信珠算競技沖縄県支部記録大会 小学生以下優秀選手1位 (R3.8.8)
眞榮里 優翔 (浦添中学校)	<ul style="list-style-type: none"> 第63回沖縄県中学校相撲競技大会 個人代表の部 優勝 第31回全国都道府県中学生相撲選手権大会沖縄県2次予選 軽量級リーグ 優勝
山城 咲武斗 (浦添中学校)	<ul style="list-style-type: none"> 第31回全国都道府県中学生相撲選手権大会沖縄県2次予選 無差別級リーグ 優勝 第49回九州中学校相撲競技大会 個人の部 3位
當間 彩美 (浦添中学校)	<ul style="list-style-type: none"> 第53回春季短水路年齢別選手権水泳競技大会 第53回西日本年齢別選手権水泳競技大会沖縄県予選会 女子100m自由形 第1位、女子200m自由形 第1位 女子50mバタフライ 第1位 2021年度若夏国体記念水泳競技大会(沖縄県大会) 女子400m自由形 第1位 第63回沖縄県中学校水泳競技大会 女子自由形200m 第1位 第49回九州中学校水泳競技大会 女子200m自由形 第1位
内間 望央 (浦添中学校)	<ul style="list-style-type: none"> 第53回春季短水路年齢別選手権水泳競技大会 第53回西日本年齢別選手権水泳競技大会沖縄県予選会 女子800m自由形 第1位、女子400m自由形 第2位 第63回沖縄県中学校水泳競技大会 女子フリーリレー4×100m 第2位 女子メドレーリレー4×100m 第2位 女子自由形800m 第2位 女子自由形400m 第3位 第49回九州中学校水泳競技大会 女子4×100mメドレーリレー3位

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

□美績功労(個人)

氏名	主な功績※
石橋 愛 (仲西中学校)	第58回 全沖縄青少年読書感想文・感想画コンクール 読書感想文部門 最優秀賞
新垣 暖乃 (神森中学校)	令和3年度アマチュアキックボクシング全日本選手権大会女子U-15 50kg級 優勝
大城 妃央 (琉球大学教育学部 附属中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・第73回沖縄県民体育大会女子メドレーリレー4×50m 第1位(県中新) ・第73回沖縄県民体育大会女子フリーリレー4×50m 第1位(県中新) ・第73回沖縄県民体育大会女子フリーリレー4×100m 第1位 ・第63回沖縄県中学校水泳競技大会女子フリーリレー 第1位 ・第63回沖縄県中学校水泳競技大会女子メドレーリレー 第1位 ・第43回全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会 女子4×50mメドレーリレー 第1位(沖縄SS豊見城メンバー)
屋部 夢琳 (琉球大学教育学部 附属中学校)	<ul style="list-style-type: none"> ・公益財団法人 教育美術振興会主催 第80回全国教育美術展 特選 ・第69回全琉小中高図画・作文・書道コンクール 図画の部 最優秀賞 ・令和3年度「私たちの文化財」図画作品募集 最優秀賞:「あのころのままに～当山の石畳道～」

□美績功労(団体)

団体名	主な功績※																				
浦添小学校 金管バンド部	・第61回沖縄県吹奏楽コンクールにおいて金賞受賞																				
メンバー氏名	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">具志堅 拓人</td> <td style="width: 25%;">神谷 琉空</td> <td style="width: 25%;">保志門 璃</td> <td style="width: 25%;">大城 咲愛</td> </tr> <tr> <td>島袋 心温</td> <td>與那城 希々佳</td> <td>與那覇 心希</td> <td>赤嶺 伶王</td> </tr> <tr> <td>小野 永輝</td> <td>諸見 柚季</td> <td>山里 優奈</td> <td>赤嶺 天奏</td> </tr> <tr> <td>伊敷 志帆梨</td> <td>伊集 鈴華</td> <td>新里 侑里</td> <td>宮里 光星</td> </tr> <tr> <td>與那覇 玖李</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	具志堅 拓人	神谷 琉空	保志門 璃	大城 咲愛	島袋 心温	與那城 希々佳	與那覇 心希	赤嶺 伶王	小野 永輝	諸見 柚季	山里 優奈	赤嶺 天奏	伊敷 志帆梨	伊集 鈴華	新里 侑里	宮里 光星	與那覇 玖李			
具志堅 拓人	神谷 琉空	保志門 璃	大城 咲愛																		
島袋 心温	與那城 希々佳	與那覇 心希	赤嶺 伶王																		
小野 永輝	諸見 柚季	山里 優奈	赤嶺 天奏																		
伊敷 志帆梨	伊集 鈴華	新里 侑里	宮里 光星																		
與那覇 玖李																					

団体名	主な功績※																
神森ハンドボール クラブ	第12回沖縄プラント工業杯争奪第39回沖縄県小学生ハンドボール大会 兼第34回全国小学生ハンドボール大会沖縄県予選大会 Aパート 男子 優勝																
メンバー氏名	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">保坂 煌喜</td> <td style="width: 25%;">東江 尚</td> <td style="width: 25%;">内間 想太</td> <td style="width: 25%;">金城 藍希</td> </tr> <tr> <td>洲鎌 広成</td> <td>波平 大芽</td> <td>東濱 永斗</td> <td>國吉 健太</td> </tr> <tr> <td>池原 大翔</td> <td>長嶺 遼弥</td> <td>照屋 雄大</td> <td>宮里 祐輝</td> </tr> <tr> <td>平良 理晴</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	保坂 煌喜	東江 尚	内間 想太	金城 藍希	洲鎌 広成	波平 大芽	東濱 永斗	國吉 健太	池原 大翔	長嶺 遼弥	照屋 雄大	宮里 祐輝	平良 理晴			
保坂 煌喜	東江 尚	内間 想太	金城 藍希														
洲鎌 広成	波平 大芽	東濱 永斗	國吉 健太														
池原 大翔	長嶺 遼弥	照屋 雄大	宮里 祐輝														
平良 理晴																	

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

□美績功労(団体)

団体名	主な功績 [※]
宮城小ハンドボールクラブ(女子)	第12回沖縄プラント工業杯争奪第39回沖縄県小学生ハンドボール大会 兼第34回全国小学生ハンドボール大会沖縄県予選大会 Aパート 女子 優勝
メンバー氏名	宮城 愛奈 長嶺 永愛 池村 しずな 積 美星空 大城 咲 大城 海緒 村山 史花 篠原 結花 石川 奈南 島尻 三千夏

団体名	主な功績 [※]
浦添中学校相撲部	・第63回沖縄県中学校相撲競技大会 団体代表の部 優勝 ・第49回九州中学校相撲競技大会 団体代表の部 準優勝 ・第38回琉球新報杯 小・中相撲大会 団体の部 優勝
メンバー氏名	眞榮里 優翔 山城 咲武斗 狩俣 弥央望 玉城 伝紳 前田 幸之丞

団体名	主な功績 [※]
浦添中学校男子ハンドボール部	・第49回沖縄県中学生春季ハンドボール選手権大会 男子の部 優勝 ・第48回沖縄県中学校ハンドボール競技大会 男子の部 3位
メンバー氏名	幸地 嬉晴 スタンリー 真士 伊良部 雄陽 伊禮 慶士 濱元 敦紀 宮城 和斗 石原 直弥 新垣 颯惟 比嘉 灼孟 山城 東悟 伊良部 聖野 吉野 結輝 宮城 藍斗 山城 聖 赤嶺 尚太朗

団体名	主な功績 [※]
浦添中学校剣道部	・第66回沖縄県中学校剣道競技大会 女子団体 優勝 ・第51回九州中学校剣道競技大会 出場 ・第51回全国中学校剣道競技大会 出場
メンバー氏名	バンクス 悠里恵 宮城 遥和 島袋 美々夏 山里 陽南 小田 千歳 松永 笑美 笠原 志穂

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

□美績功労(団体)

団体名	主な功績 [※]																
仲西中学校 男子ハンドボール部	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度第33回九州中学校選抜ハンドボール大会 優勝 ・令和3年度九州中学校体育大会 第50回九州中学校ハンドボール競技大会 優勝 ・令和3年度全国中学校体育大会 第50回全国中学校ハンドボール大会 出場 ・第48回沖縄県中学校ハンドボール競技大会 優勝 																
メンバー氏名	<table border="0"> <tr> <td>喜名 志成</td> <td>大城 莉玖</td> <td>前比嘉 飛河</td> <td>内間 大喜</td> </tr> <tr> <td>上原 啓輔</td> <td>東迎 琉星</td> <td>下地 叶也</td> <td>前里 蒼空</td> </tr> <tr> <td>當間 陸人</td> <td>大城 凪</td> <td>大城 虹雲</td> <td>大城 翔太郎</td> </tr> <tr> <td>長濱 龍輝</td> <td>比嘉 駿</td> <td>田島 魁也</td> <td>村山 仁還</td> </tr> </table>	喜名 志成	大城 莉玖	前比嘉 飛河	内間 大喜	上原 啓輔	東迎 琉星	下地 叶也	前里 蒼空	當間 陸人	大城 凪	大城 虹雲	大城 翔太郎	長濱 龍輝	比嘉 駿	田島 魁也	村山 仁還
喜名 志成	大城 莉玖	前比嘉 飛河	内間 大喜														
上原 啓輔	東迎 琉星	下地 叶也	前里 蒼空														
當間 陸人	大城 凪	大城 虹雲	大城 翔太郎														
長濱 龍輝	比嘉 駿	田島 魁也	村山 仁還														

団体名	主な功績 [※]																				
仲西中学校 女子ハンドボール部	<ul style="list-style-type: none"> ・第49回沖縄県中学生春季ハンドボール選手権大会 優勝 ・第48回沖縄県中学校ハンドボール競技大会 優勝 ・第50回九州中学校ハンドボール競技大会ベスト8 																				
メンバー氏名	<table border="0"> <tr> <td>又吉 叶</td> <td>西原 歩奈</td> <td>仲西 涼夏</td> <td>野底 桃伽</td> </tr> <tr> <td>又吉 虹歌</td> <td>比嘉 柑奈</td> <td>富島 聖心</td> <td>謝花 虹色</td> </tr> <tr> <td>波平 芽衣</td> <td>堤 愛海</td> <td>前里 彩良</td> <td>大田 姫椛</td> </tr> <tr> <td>三島 菜々実</td> <td>伊波 優華</td> <td>外間 梨乃</td> <td>大城 詩</td> </tr> <tr> <td>大城 佑月</td> <td>仲松 日菜玲</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	又吉 叶	西原 歩奈	仲西 涼夏	野底 桃伽	又吉 虹歌	比嘉 柑奈	富島 聖心	謝花 虹色	波平 芽衣	堤 愛海	前里 彩良	大田 姫椛	三島 菜々実	伊波 優華	外間 梨乃	大城 詩	大城 佑月	仲松 日菜玲		
又吉 叶	西原 歩奈	仲西 涼夏	野底 桃伽																		
又吉 虹歌	比嘉 柑奈	富島 聖心	謝花 虹色																		
波平 芽衣	堤 愛海	前里 彩良	大田 姫椛																		
三島 菜々実	伊波 優華	外間 梨乃	大城 詩																		
大城 佑月	仲松 日菜玲																				

団体名	主な功績 [※]
仲西中学校 体操同好会 (女子)	<ul style="list-style-type: none"> ・第61回沖縄県中学校体操・新体操競技大会 体操競技 女子団体 1位 ・令和3年度九州中学校体育大会 第54回九州中学校体操競技大会 女子団体 5位
メンバー氏名	知念 美空 與那嶺 夏紀 當眞 らん 大城 エドナ 愛純

団体名	主な功績 [※]																								
港川中学校 吹奏楽部	<ul style="list-style-type: none"> ・第40回沖縄県リコーダーコンテスト合奏の部 金賞(録音審査) ・第40回沖縄県リコーダーコンテスト四重奏の部 金賞(録音審査) ・第42回全日本リコーダーコンテスト合奏の部 金賞(録音審査) ・第42回全日本リコーダーコンテスト四重奏の部 銀賞(録音審査) 																								
メンバー氏名	<table border="0"> <tr> <td>比嘉 真伽</td> <td>飯田 くるみ</td> <td>宮里 芽李</td> <td>金城 侑里</td> </tr> <tr> <td>林 胡來</td> <td>榊 優歌</td> <td>仲里 由菜</td> <td>田野口 美陽</td> </tr> <tr> <td>津嘉山 百来</td> <td>鳥居 優奈</td> <td>宮城 恵梨</td> <td>宮城 葵</td> </tr> <tr> <td>山下 爽音</td> <td>立津 優良</td> <td>照屋 璃珠</td> <td>宮田 風歌</td> </tr> <tr> <td>仲村 春乃</td> <td>盛 優菜</td> <td>宮城 夢梨</td> <td>渡名喜 夢叶</td> </tr> <tr> <td>山本 菜広</td> <td>兵頭 蒼空</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	比嘉 真伽	飯田 くるみ	宮里 芽李	金城 侑里	林 胡來	榊 優歌	仲里 由菜	田野口 美陽	津嘉山 百来	鳥居 優奈	宮城 恵梨	宮城 葵	山下 爽音	立津 優良	照屋 璃珠	宮田 風歌	仲村 春乃	盛 優菜	宮城 夢梨	渡名喜 夢叶	山本 菜広	兵頭 蒼空		
比嘉 真伽	飯田 くるみ	宮里 芽李	金城 侑里																						
林 胡來	榊 優歌	仲里 由菜	田野口 美陽																						
津嘉山 百来	鳥居 優奈	宮城 恵梨	宮城 葵																						
山下 爽音	立津 優良	照屋 璃珠	宮田 風歌																						
仲村 春乃	盛 優菜	宮城 夢梨	渡名喜 夢叶																						
山本 菜広	兵頭 蒼空																								

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

□美績功労(団体)

団体名	主な功績※
浦西中学校 女子ハンドボール部	令和2年度第33回九州中学生選抜ハンドボール大会 女子の部 優勝
メンバー氏名	渡久地 未咲 上里 莉乃 城間 心乃 上江洲 妃乃子 棚原 花倫 大城 咲葵 山入端 美香 棚原 瑠奈 神谷 こころ 前盛 静来 平良 苺 佐喜真 のりか 前田 杏樹 赤嶺 茉愛 新垣 陽咲

団体名	主な功績※
JOCジュニア オリンピックカップ 選抜チーム (男子)	・第30回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会沖縄県予選会 男子の部 優勝 ※更に選抜されたメンバーで第30回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会九州地区予選会 男子の部 優勝
メンバー氏名	幸地 嬉晴 スタンリー 真士 山城 東悟 石原 直弥 赤嶺 尚太朗 喜名 志成 大城 翔太郎 大城 虹雲 下地 叶也 比嘉 駿 小波津 周希 比嘉 泉稀 上原 小太郎 新垣 瑛太郎 大城 伊織 新垣 るか

団体名	主な功績※
JOCジュニア オリンピックカップ 選抜チーム (女子)	・第30回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会沖縄県予選会 女子の部 優勝 ・第30回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会九州地区予選会 女子の部 優勝
メンバー氏名	又吉 叶 仲西 涼夏 野底 桃伽 又吉 虹歌 比嘉 柑奈 堤 愛海 大城 詩 金城 ジェーナ 金城 麗奈 金城 彩佳 山入端 美香 平良 苺 佐喜真 のりか 赤嶺 茉愛 新垣 陽咲 前盛 静来

団体名	主な功績※
SPRY (ダンスチーム)	Street Dance Contest KNOCKOUT 準優勝 CHIMERA A-SIDE DANCE 九州地区予選 優勝 CHIMERA A-SIDE DANCE THE FINAL 全国3位 ダンスチャンネルALL JAPAN SUPER KIDS DANCE CONTEST 2021 沖縄予選 中学生部門 優勝 REGINA DANCE CONTEST 2021-2022 VOL.5 優勝 ダンスチャンネルALL JAPAN SUPER KIDS DANCE CONTEST 2021 全国大会 中学生部門 準優勝 第9回全日本小中学生ダンスコンクール全国大会 金賞 ダンスチャンネルALL JAPAN CHALLENGE CUP 沖縄予選 中学生部門 3位
メンバー氏名	平良 胡日乃 山城 美桜加 宮平 紗英 宮城 朋佳

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

□美績功労(団体)

団体名	主な功績 [※]
RAZZLES (ダンスチーム)	第9回全日本小中学生ダンスコンクール全国大会 金賞
メンバー氏名	比嘉 麗愛 仲本 絆愛 狩集 結帆 上地 野乃 又吉 栞音

団体名	主な功績 [※]
SPARX (ダンスチーム)	第9回全日本小中学生ダンスコンクール全国大会 銀賞
メンバー氏名	佐久田 ミレイ 平良 梨日人 比嘉 凜穂 宮里 風奈

団体名	主な功績 [※]
POD's (ダンスチーム)	ダンスチャンネルALL JAPAN CHALLENGE CUP 2021 沖縄予選 小学生部門 準優勝 ダンスチャンネルALL JAPAN SUPER KIDS DANCE CONTEST 2021 沖縄県予選 小学生部門 優勝 第9回全日本小中学生ダンスコンクール全国大会 小学生部門 金賞 ダンスチャンネルALL JAPAN SUPER KIDS DANCE CONTEST 2021 全国大会 小学生部門 出場
メンバー氏名	伊波 誠己 平良 ジョナサン 大城 姫美亜 葛 えりさ 儀間 奏 野崎 莉子

団体名	主な功績 [※]
LIBERA (ダンスチーム)	ダンスチャンネルALL JAPAN CHALLENGE CUP 沖縄予選 小学生部門3位 ダンスチャンネルALL JAPAN CHALLENGE CUP 全国大会 出場 第9回全日本小中学生ダンスコンクール全国大会 小学生部門 金賞
メンバー氏名	宮國 加帆 又吉 凜子 富田 芹亜 森田 心優 上原 あん 外間 はな 宮國 りりな

団体名	主な功績 [※]
浦添ボーイズ (硬式野球)	第52回日本少年野球春季全国大会沖縄予選大会 優勝
メンバー氏名	日賀 琉斗 砂川 誠吾 比嘉 大登 玉城 大和 中村 李玖 前盛 遙来 仲田 道一 新垣 咲人 棚原 大雅

※主な功績の内容については、ご推薦頂いた団体等からの推薦内容に基づき記載しています。

令和3年度教育委員会表彰 被表彰者一覧

整理区分	分野別	個人	団体		合計
1	社会教育功労	15	0	/	15
2	体育・スポーツ功労	11	0		11
3	文化及び学術功労	5	0		5
4	学校教育功労	25	3		28
5	教育行政功労	0	0		0
6	教育長表彰	0	0		0
小計		56	3		59
整理区分	分野別	個人	団体	団体メンバー数	合計
7	善行美績(児童・生徒)	30	25	281	311
	うち善行	17	6	72	89
	うち美績	13	19	209	222
合計		86	28	281	370

令和2年度教育委員会表彰 被表彰者一覧

整理区分	分野別	個人	団体		合計
1	社会教育功労	15	5	/	20
2	体育・スポーツ功労	0	1		1
3	文化及び学術功労	3	0		3
4	学校教育功労	5	0		5
5	教育行政功労	0	0		0
6	教育長表彰	0	0		0
小計		23	6		29
整理区分	分野別	個人	団体	団体メンバー数	合計
7	善行美績(児童・生徒)	21	14	210	231
	うち善行	14	5	62	76
	うち美績	7	9	148	155
合計		44	20	210	260

令和元年度教育委員会表彰 被表彰者一覧

整理区分	分野別	個人	団体		合計
1	社会教育功労	14	6	/	20
2	体育・スポーツ功労	0	0		0
3	文化及び学術功労	4	1		5
4	学校教育功労	7	0		7
5	教育行政功労	0	0		0
6	教育長表彰	0	0		0
小計		25	7		32
整理区分	分野別	個人	団体	団体メンバー数	合計
7	善行美績(児童・生徒)	48	19	239	287
	うち善行	17	4	39	56
	うち美績	31	15	200	231
合計		73	26	239	319

「浦添市教育の日」を定める規則

平成20年1月25日
教育委員会規則第1号

(趣旨)

第1条 市民の教育に対する関心と理解を一層高め、学校、家庭、地域社会が連携して教育に関する取組を市民全体で推進し、市における教育の充実と発展を図るため、浦添市教育の日を設ける。

(浦添市教育の日)

第2条 浦添市教育の日は、2月の第2土曜日とする。

(浦添市教育月間)

第3条 浦添市教育の日の趣旨にふさわしい取組を行う期間として、毎年2月を浦添市教育月間とする。

(その他)

第4条 この規則に定めるもののほか、浦添市教育の日に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、平成20年2月9日から施行する。